

【尿路上皮癌】 2026.3 更新

レジメン名	商品名	一般名	投与量	投与時間	投与日	1クール	催吐性リスク
GC療法	ゲムシタピン	ゲムシタピン	1000mg/m ²	30分	day1,8,15	28日	高度
	シスプラチン	シスプラチン	70mg/m ²	3時間	day2		
ペムプロリズマブ療法	キイトルーダ	ペムプロリズマブ	200mg	30分	day1	21日又は42日	最小度
GCarbo療法	ゲムシタピン	ゲムシタピン	1000mg/m ²	30分	day1,8	21日	中等度
	カルボプラチン	カルボプラチン	AUC4.5	1時間	day1		
アベルマブ療法	パベンチオ	アベルマブ	200mg	10mg/kg	day1	14日	最小度
エンホルツマブベドチン・キイトルーダ療法	パドセブ	エンホルツマブベドチン	1.25mg/Kg	30分	day1,8	21日	軽度
	キイトルーダ	ペムプロリズマブ	200mg	30分	day1		
エンホルツマブベドチン療法	パドセブ	エンホルツマブベドチン	1.25mg/Kg	30分	day1,8,15	28日	軽度

※投与時間は、初回投与を記載しています(2回目以降短縮される薬剤もあり)。支持療法の時間は含まれておりません。